

木造軸組外壁

EXH-Y15

窯業系サイディング仕様

窯業系サイディングの横張りとは縦張りで認定番号が異なります。

30分防火構造 国土交通大臣認定

PC030BE-4028

(窯業系サイディング横張り仕様)

PC030BE-4029

(窯業系サイディング縦張り仕様)

標準施工指導書

[令和6年4月版]



YOSHINO

安全で快適な住空間を創る 吉野石膏

安全で確実に設計・施工をしていただくために

乾式耐火遮音壁を、集合住宅（マンション等）の戸境壁等として施工する場合は“特例基準「消防法施行令第29条の4」”に基づいた総務省令第40号、その細目を定めた消防予第188号および第500号通知内容を遵守する義務があります。その第500号通知には施工条件として、「施工管理体制が整備されている場合に限る」と明記されております。

「施工管理体制が整備されている場合に限る」とは、

- ① 乾式壁の施工方法—メーカーが作成した施工仕様書等により明確とされていること。
- ② 施工現場における指導・監督等—メーカーが実施する技術研修を修了した者が選任されていること。
- ③ 施工状況の確認等—自主検査による確認が行われ、かつその結果が保存されていること。

の要件が整っていることです。

「標準施工指導書」が①にあたるものとなります。

②につきましては、「耐火・遮音システムの施工管理」を徹底するため、《タイガー耐火遮音構造施工研究会》またはそれに準ずる組織で、現場施工を想定した実技研修などの技術研修を実施し、研修修了者には修了証<ライセンス>を授与する制度を確立しております。

上記は、施工現場で乾式戸境壁の耐火性能を確保するために施工管理体制を整備することを目的としており、この考え方は戸境壁以外の外壁防火壁を施工する際にも必要であることから、この「標準施工指導書」の内容に従い確実に施工することとします。

その他

1. この「標準施工指導書」は、必ず施工前に注意深く読み、よく理解してください。
2. この「標準施工指導書」はこの施工全般にわたって、いつでも確認できるように保管してください。

目次

1. 総則

- 1-1 適用範囲
- 1-2 周知徹底
- 1-3 施工
- 1-4 報告

2. 安全対策

3. タイガーボードの荷姿、運搬、保管

- 3-1 荷姿
- 3-2 運搬
- 3-3 保管
- 3-4 残材処理、清掃

4. 材料

- 4-1 主構成材料
- 4-2 副構成材料

5. 施工要領

- 5-1 標準施工手順
- 5-2 施工要領

6. 検査

- 6-1 自主検査
- 6-2 立合い検査

7. 認定書

防火構造

8. 水平断面図

① 総則

1-1 適用範囲

この標準施工指導書は、木造軸組外壁 EXH-Y15 窯業系サイディング仕様について適用する。

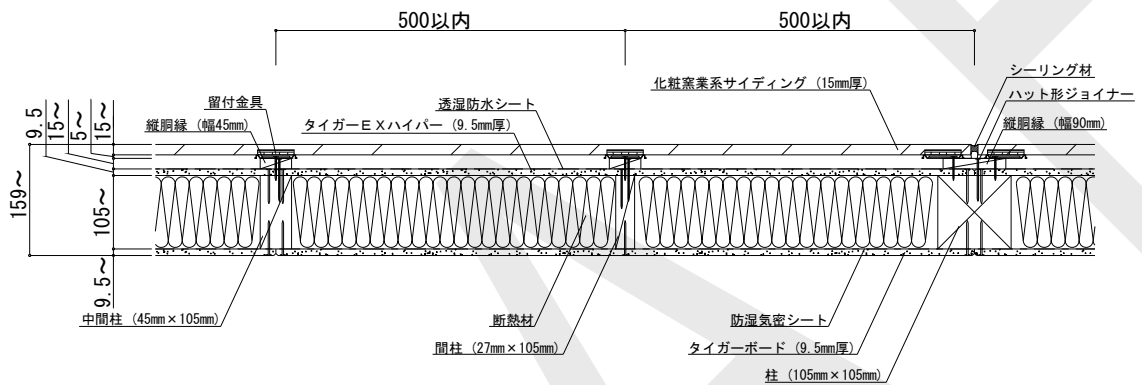
木造軸組外壁 EXH-Y15 窯業系サイディング仕様

30分防火構造 国土交通大臣認定 PC030BE-4028 (窯業系サイディング横張り仕様)

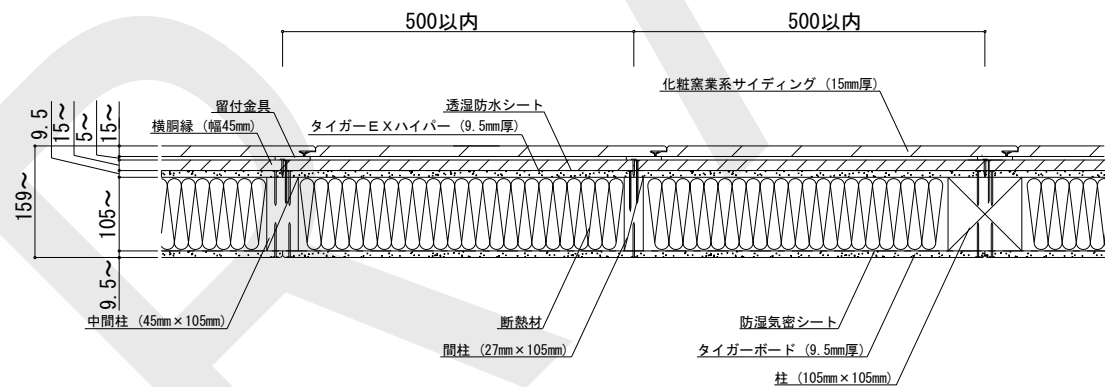
PC030BE-4029 (窯業系サイディング縦張り仕様)

水平断面図

【窯業系サイディング横張り(縦胴縁)仕様】(中空部に断熱材を挿入した場合の壁構造)



【窯業系サイディング縦張り(横胴縁)仕様】(中空部に断熱材を挿入した場合の壁構造)



※本書の図面寸法値は、各部材の公称寸法を記載しております。

※窯業系サイディングの横張り、縦張りにて認定番号が異なりますのでご注意ください。

※胴縁なしの通気留付金具工法も施工が可能です。

※当防火認定では、内装材、断熱材および防湿気密シートは認定上必須ではなく、仕様の規定もありません。よって、その種類は自由に選択できると考えておりますが、<4-1-2 内装材>、<4-1-7 断熱材>および<4-2-5 防湿気密シート>に記載のものも含めてあらかじめ指定確認検査機関などに必ずご確認ください。

1-2 周知徹底

木造軸組外壁 EXH-Y15 窯業系サイディング仕様の施工に際しては、この標準施工指導書、当社の「タイガーEXハイパー耐力壁【木造軸組大壁工法 4仕様】」標準施工指導書および使用する日本窯業外装材協会（以下「NYG協会」）正会員各社の窯業系サイディングのマニュアル、仕様にて事前に説明会、その他の方法で、作業員全員に周知徹底を図る。

1-3 施工

施工業者は、この標準施工指導書、当社の「タイガーEXハイパー耐力壁【木造軸組大壁工法 4仕様】」標準施工指導書、NYG協会発行の「窯業系サイディングと標準施工」および使用するNYG協会正会員各社の窯業系サイディングのマニュアル、仕様によって、正確、確実に施工しなければならない。この標準施工指導書、当社の「タイガーEXハイパー耐力壁【木造軸組大壁工法 4仕様】」標準施工指導書およびNYG協会正会員各社の窯業系サイディングのマニュアル、仕様に明記されていない事項、または疑義が生じた場合は、吉野石膏（株）およびNYG協会正会員会社と協議し、施工方法を検討する。

1-4 報告

施工業者は、工事が完了した時点で建設元請業者の監督員に報告し、検査を受ける。

② 安全対策

現場の作業は、安全を第一とし、各人が各々自覚した行動をとり、もし危険のある段取りや安全管理が徹底出来ない場合は、作業を中止してでも全員一体となって、安全管理を最優先し、最後まで無事故で工事を完了させることを基本とする。

《タイガーボードの注意》

- *指定の用途以外にご使用の場合は性能を保証いたしかねます。
- *タイガーEXハイパーなどを施工する際の切断作業では集塵などに留意し、防塵カッターや集塵丸鋸などを使用してください。また、サンディングなどの作業で発生する粉塵に対しては、防塵マスクや安全メガネを着用してください。
- *在庫の際、積層段数が多いと荷くずれの危険があります。
- *タイガーEXハイパーなどの廃材、梱包材および洗浄排水の処理については、環境公害とならないようにご注意ください。

《化粧窯業系サイディングの注意》

- *切断工具、保護具、保管方法、残材処理等は使用するメーカーの取扱説明書などに従ってください。

③ タイガーボードの荷姿、運搬、保管**3-1 荷姿**

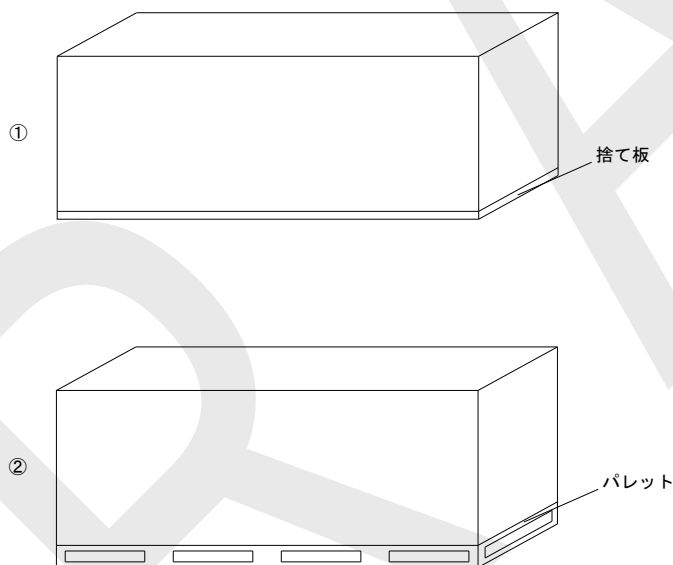
保管荷姿は、通常、タイガーEXハイパー（9.5mm）で120枚または100枚、タイガーボード（9.5mm）で160枚、タイガーボード（12.5mm）で120枚、タイガーハイパーハードTネクスト（12.5mm）で80枚を1山としてある。

3-2 運搬

タイガーEXハイパーなどの搬入は、建設元請業者の監督員との打ち合わせにより、現場の搬入計画に基づいて行う。

3-3 保管

- (1) 荷くずれ、角欠けがないように均等に置く。
- (2) 傾斜面、墨出し部には置かない。
- (3) 凸凹面や水漏れ部には置かない。上階から漏水の恐れがある場合や屋外の場合は、あらかじめシートなどでタイガーEXハイパーなどが濡れないように養生する。
- (4) タイガーEXハイパーなどの保管は、波打ち、そりがでないように下図のように、高さのそろった台上にボードの縁が台からはみ出ないようにすること。また、各山の一番上のボードは裏面を上面とすること。タイガーEXハイパーを屋外で保管する場合は、必ずパレット積みとすること。



- (5) 2段積みなどを行う場合は、台木の位置を1段目と2段目でそろえること。
- (6) タイガーEXハイパーなどを踏み台にしないこと。

3-4 残材処理、清掃

タイガーEXハイパー、その他の残材は、あらかじめ決められている指定場所に毎日清掃し、集積しておく。

④ 材料

4-1 主構成材料

4-1-1 屋外側被覆材

ボード用原紙張ガラス繊維混入せっこう板(GB-R)

商品名：タイガーEXハイパー（以下、EXハイパーと称する）

(1) 規格 準不燃QM-0954-1、JIS A 6901

(2) 寸法

厚さ 9.5mm

大きさ(標準) 910mm×3,030mm

(3) 性能

比重 0.8±0.08

含水率 3%以下

4-1-2 内装材（必要に応じて使用する場合には下記のものを使用する）

1) せっこうボード(GB-R)

商品名：タイガーハイクリンボード、タイガーボード（以下、TBと称する）

(1) 規格 準不燃QM-9828、JIS A 6901

不燃NM-8619、JIS A 6901

(2) 寸法

厚さ 9.5, 12.5mm

大きさ(標準) 910mm×1,820, 2,420mm

(3) 性能

比重 0.65～0.90

含水率 3%以下

2) 化粧せっこうボード(GB-D)

商品名：タイガーハイクリンボード（アートタイプ）（以下、HCAと称する）

(1) 規格 準不燃QM-9824、JIS A 6901

不燃NM-0128、JIS A 6901

(2) 寸法

厚さ 9.5, 12.5mm

大きさ(標準) 910mm×1,820, 2,420mm

(3) 性能

比重 0.70～0.90 (QM-9824)

0.72±0.072 (NM-0128)

含水率 3%以下

3) シーリングせっこうボード(GB-S)

商品名：タイガー防水ボード（以下、BTBと称する）

(1) 規格 準不燃QM-0898、JIS A 6901

(2) 寸法

厚さ 9.5, 12.5mm

大きさ(標準) 910mm×1,820, 2,420mm

(3) 性能

比重 0.72±0.07

含水率 3%以内

4) シーリングせっこうボード(GB-S)

商品名：タイガー不燃防水ボード（以下、FBTBと称する）

(1) 規格 不燃NM-9639、JIS A 6901

(2) 寸法

厚さ 12.5mm

大きさ(標準) 910mm×1,820mm

(3) 性能

比重 0.70±0.07

含水率 3%以内

5) ボード用原紙張ガラス繊維混入せっこう板(GB-R)

商品名：タイガーハイパーハードTネクスト（以下、THHTネクストと称する）

(1) 規格 不燃NM-5511、JIS A 6901

(2) 寸法

厚さ 12.5mm

大きさ(標準) 910mm×3,000mm

(3) 性能

比重 0.82±0.08

含水率 3%以下

※当防火認定では内装材は認定上必須ではなく、仕様の規定もありません。よって、その種類は自由に選択できると考えておりますが、上記のものも含めてあらかじめ指定確認検査機関などに必ずご確認ください。

※当壁構造を省令準耐火構造とする場合は、12.5mm厚TB、12.5mm厚HCA、12.5mm厚FBTB、THHTネクストを使用してください。9.5mm厚TB、9.5mm厚HCA、9.5, 12.5mm厚BTBは、省令準耐火構造に該当しません。

詳細は、住宅金融支援機構編著の「木造住宅工事仕様書」、(一社)石膏ボード工業会の「木造軸組工法及び枠組壁工法に化粧せっこうボード又はシーリングせっこうボードを用いた省令準耐火構造の住宅特記仕様書」をご確認ください。

※12.5mm厚TBを用いて屋内側の耐力壁とする場合には、耐力壁の告示または耐力壁の大臣認定に従ってください。

※9.5mm厚TB、9.5, 12.5mm厚HCA、9.5, 12.5mm厚BTB、12.5mm厚FBTBは、耐力面に該当しません。

※THHTネクストを用いて屋内側の耐力壁とする場合には、タイガーハイパーハードTネクスト耐力壁の大臣認定(FRM-0737、FRM-0738)に従ってください。

4-1-3 外装材

化粧窯業系サイディング

- (1) 規格 JIS A 5422
(2) 組成 (質量%)

中実品

けい酸カルシウム硬化物	65～86
有機質繊維	1～13
無機質繊維	4未満
有機質混和材	14未満
無機質混和材	27未満

中空品

けい酸カルシウム硬化物	65～86
有機質繊維	1～6
無機質繊維	4未満
有機質混和材	0～3
無機質混和材	0～26

- (3) 化粧仕様

塗料の種類

アクリル樹脂系塗料、アクリルウレタン樹脂系塗料、アクリルシリコン樹脂系塗料、フッ素樹脂系塗料、エポキシ樹脂系塗料、無機質系塗料

塗布量(g/m²): 200以内 (有機固形分量)

※無塗装品 (シーラー品) は、現場での塗装の際、塗布量を厳守してください。

- (4) 寸法

厚さ	(中実品) 15～26mm (中空品) 18～26mm
大きさ	(横張りとする場合) 300～455mm×1,818～3,640mm (縦張りとする場合) 300～500mm×1,818～3,640mm

- (5) 性能

比重 1.1±0.2

※当防火認定の試験ではNYG協会の試験用サイディングを用いております。当認定で使用可能なサイディングは、NYG協会正会員会社にご確認ください。

※化粧窯業系サイディングが横張りの場合、縦洞縁、縦張りの場合、横洞縁となります。

4-1-4 柱

JAS規格に適合する構造用集成材または構造用製材など

□-105mm以上×105mm以上

4-1-5 中間柱 (継手間柱)

JAS規格に適合する構造用集成材または構造用製材など

□-45mm以上×105mm以上

4-1-6 間柱

JAS規格に適合する構造用集成材または構造用製材など

□-27mm以上×105mm以上

